

いつでき

一滴ちゃんとつなご 水道の未来



毎日欠かさず使っている水道。

でも、これからもずっと

使っていくには

心配なこともあるようです。

「きれいな水がいつでも出る

そんなあたりまえを

未来へとつなげていくために、

地面の下では

どんなことが起こって

いるのでしょうか？

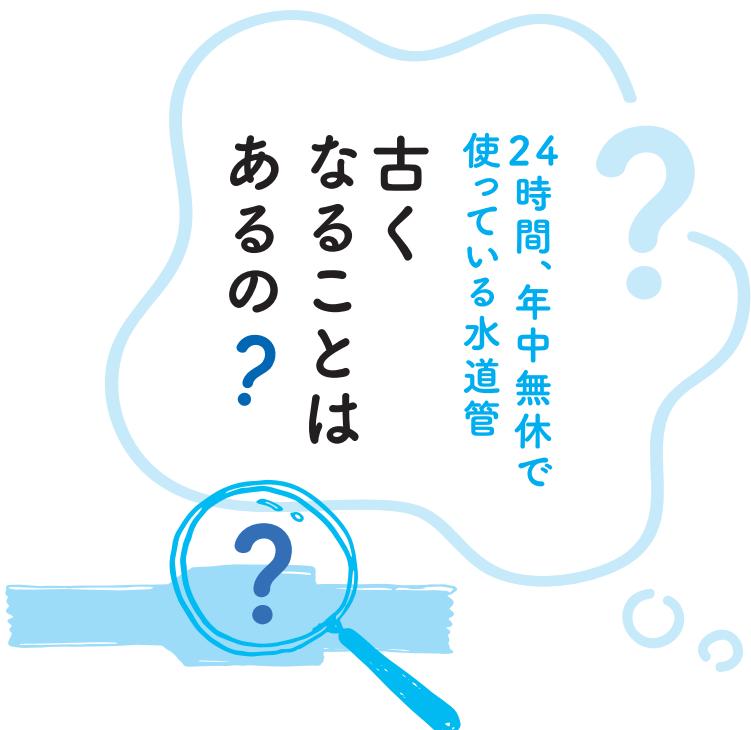
これからの
水道はどうなるの？

人口が減って
水の使用量が減ると…



古くなることは
あるの？

24時間、年中無休で
使っている水道管

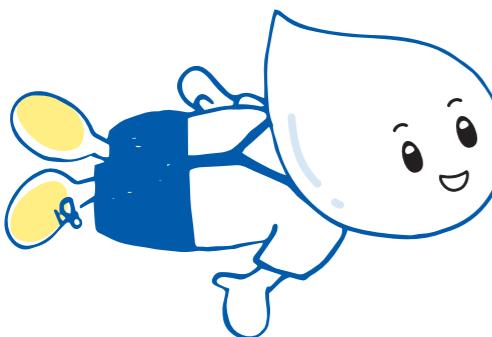


市民・地域とともに未来につなぐ神戸の水道



S
T
A
R
T

準備はいいかな?
出発しよう!



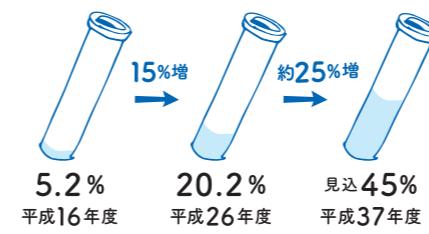
Q1

水道管って
どんどん古く
なっているんじゃ
ないの?

A そのとおり

時間が経つと
水道管はどんどん
古くなってしまって、
赤水や漏水の原因に
なってしまうよ。

経年劣化した水道管の割合



※ 現行の更新ペースを維持した場合

平成37年度には、なんと45%の水道管が
古くなってしまうと予想されているんだ…

だから…

水道管の更新を
ペースアップ
していっています!

新しい素材の管も
採用することで、効率的に
更新ができるように
工夫しています。

New!



ポリエチレン製で
安い軽い!

工事がきれいに
終わって
管がつながるよ!

A
以前は…

阪神・淡路大震災では、
水道も大きな被害を
受け、長い所では
復旧に10週間もかかって
しまったんだよ。

Q3

災害の時は
水道って使えない
なってしまうの?



だから…

管を更新する時に
より細い水道管に
替えることで
水の滞留を
防いでいます!

これが耐震管!
ひっぱっても抜けないよ

だから…

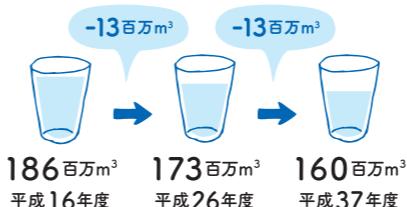
管を更新するときに
順次、災害に強い水道管
「耐震管」に替えていきます!

災害が
起きたときの
ために覚えて
おこう!

A 実は…

節水機器の普及や人口の減少で、みんなが使う水の量は
どんどん減っているんだ… 流れる水の量が減ると、水が
滞留しやすくなって水質悪化の原因になることもあるよ。

水道料金の対象となる有収水量が年々減少



-13百万m³

Q2

水の使用量が
減っていると聞いたけど、
使用量が減ると
水道はどうなるの?



緊急時連絡管
で、つながっているよ!

渴水、災害、事故などの緊急時に
水道水をお互いに
速やかに供給します。

明石市
芦屋市
稻美町
三田市
西宮市
三木市

G
O
A
L

これからも一緒に
考えていくよ!

水道は税金ではなく水道料金だけで
運営しています。いつまでも安心な水を
安定してお届けできるように、
市民のみなさまとともに考えながら
水道を未来へつなげていきます。



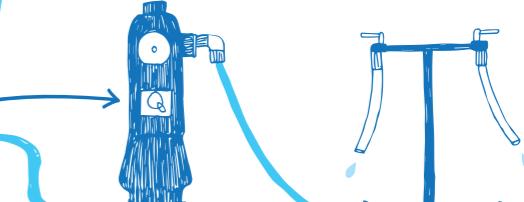
みんなとの
大事な備えのひとつなんだ!

ふっQすいせんを
整備しています。



このマークを見
つけてみよう

これが
ふっQすいせんだよ!



ふっQすいせんは災害の後、水道管の復旧が
進んでいくことで利用が可能になります。
身近な学校などで給水栓を使えるようにすること
でより楽に水を手に入れることができます。

水の科学博物館で水の不思議にふれてみよう！



- 神戸水道の仕事や震災の事も学べるよ！
- 大人気！バーチャルゲームで水のよごれを取り除こう！
- 水を使った楽しく学べる展示物がいっぱい！



水の科学博物館

神戸市兵庫区楠谷町37-1

TEL: 078-351-4488

● 各線三宮駅または神戸駅から市バス7系統「楠谷町」下車北へすぐ

● 市営地下鉄「県庁前駅」又は「大倉山駅」から徒歩15分

親子で一緒に たのしめます！

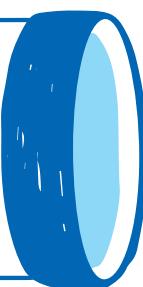
水の科学実験室が大きくなり
親子でさわって実験できます！

実験を間近で
見学しよう！



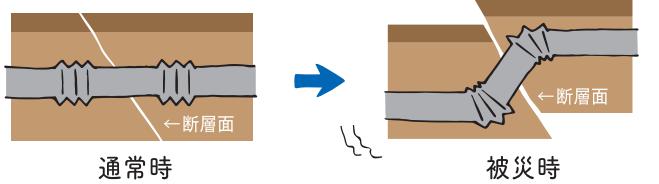
NEWS!

大容量送水管の断層用鋼管が
2017年グッドデザイン賞を
受賞しました！



大容量送水管とは…

芦屋市境を起点に約13kmを結ぶ直径2.4mの大きな水道管です。
曲がるストローのような構造を断層部分に採用することで、
断層で大きなずれが生じても管が断裂しないようになっています。



水災害につよい
水道管です！

水道管で初めての受賞

急な水漏れ! どこに連絡したらいいの？

メーターBOX内にある止水栓を閉めて修理業者に連絡を！

ご家庭での水のトラブルに対応します

0120-976-194

神戸市水道局委託
水道修繕受付センター

24時間
365日
対応！

悪質業者に
ご用心！

・広告に記載しているより
大幅に高い金額を請求される

・説明のないまま大幅な追加工事をされる

上記のような事例が相次いでいます。事前に見積りを依頼するなどして工事内容・金額をご確認ください。
※消費生活に関するご相談は神戸市生活情報センターまで 078-371-1221(平日午前8時45分～午後5時30分)休日のご相談は188へ

落ち着いて、
すぐに電話しよう

